専攻を統計学科として三年間、統計学を通してテンサーフローを使ったディープラーニングや膨大なデータの取り扱い、データ分析とレポートなどを通して色々と経験を積んで行きました。現在はプログラミングや分析力を伸ばせる環境、自分が成長できる仕事場を探しています。

特技

プログラミング言語:R、Python

言語:日本語、英語 (ネイティブ)

言語:マンダリン (中級)

• データ分析

• 時系列分析

データマネジメント

学歴

カリフォルニア州立大学デービス校、6月卒業予定

専攻:**統計学科**

副専攻:中国語(マンダリン) 専攻の成績: 3.33; 全体の成績: 3.32

成績優秀者 秋2017

経歴

神経科学研究 (デービス、カリフォルニア)

10月2017年—現在

猿や人間の感情について研究を進めているデービス校の神経科学研究グループ.

研究補佐:自然観察の労働力を短縮する目的とし、テンサーフローの機能を活用し動物の居場所を特定するプログラミングを実行しています。主に教授から渡されたデータをテンサープログラムが読み込めるようにフォーマットを変えるプログラミングを しています。

アンツビズシェア株式会社 (東京,日本)

11月2017—現在

システム開発事業

プログラミングインターン: 東京にいるプロジェクトパートナーと共に日本の輸出入のデータを MySQL、Python、Django を使って統計ウェブサイトを立ち上げています。IT 企業がどのように企画を立てバックエンドとフロントエンドがどのように開発を進めて行くかを経験しました。

ライトマイル株式会社 (東京,日本)

8月-8月2017

可視光通信事業

通訳: アメリカで進めている、可視光通信を使った事業のスカイプ会議の内容を同時通訳しました。

YKMP 株式会社 (東京, 日本)

6月-8月2016

水産仲卸

通訳: ミャンマーに行き、現地事業開拓に同行し同時通訳をしました。

部活

ボクシングクラブ - ロジスティックス役員 & アスリート、2016-2018: アスリートとして試合に出場し、役員としては会議、練習、試合のスケジュールを立てています。

日本語文化交流団体(JLCC), 2015-2018 - 部長&広告役員: JLCC は現地の学生に、日本の文化や言語を知ってもらおうと様々な企画を作り行動している団体です。学生の日と呼ばれるイベントでは、日本語を学んでいる 250 人の学生達と近くの地域の日本人団体の人々を招いて交流を深める事が出来ました。

統計プロジェクト ―

ウェブサイトポートフォリオ: http://rurikoimai.com/ 学校で学んだ統計学のプロジェクトをまとめたウェブサイトを作成してみました。

UPS 株分析: 時系列分析を使った UPS の今後の活躍を想定したデータ分析です。

カリフォルニア大学の支出分析: カリフォルニア二年制度大学の支出のデータを整え、分析し、レポートを書きました。

オーガニックトレンド分析:オーガニック業界のトレンドを調査したレポートです。 **ビジネス企画**: 和菓子事業をアメリカでどう広めていけるかを提案した企画です。

自己紹介-

私は二重国籍を取得している、日本生まれ、ハワイ育ちの国立カリフォルニア州立大学デービス校の四年生です。母が航空会社で働いていたため、色々な国を訪れる機会が小さい頃からありました。おかげさまで中国ではお茶屋さんでお友達を作ったり、日本とマレーシアではボクシング仲間ができたり、フランスではホストファミリーと巡り会える事ができました。様々な国を渡り歩いていると言語が通じないことも多かったですが、言語が通じなくても思いやりを通してお互いを理解できるということを学びました。